

夜釣りへ行こう！

★今シーズンは指幅5本クラスの大型もけっこうな割合で交じってくる



駿河湾沼津静浦港出船 波静かな沼津湾でリフレッシュ 釣り方フリーで楽しむ夜タチウオ

▲食い込ませるまでの駆け引きとフッキングしたときの手応えがたまらない！



▲夜タチのシーズン本番はこれから！
◀ノーマルタックルはオモリ60号を基準に速潮時は80号を使用



▲指幅3~3.5本サイズが主体
◀アピール系の仕掛けて釣るベランも



▲沼津の夜タチはだれでも気軽に楽しめます
◀この日は海面下20~30メートル前後でアタリが多かった



▶当日は全員テンビン仕掛けのエサ釣り、エサはサマの切り身を使用
▼港前の近場でアンカリング。ここで水深55メートルもある

夜釣りが盛んな駿河湾沼津エリアで秋〜冬の人気ターゲットといえば夜タチウオ。今シーズンは8月上旬ごろからスタートし、いい日はトップ30〜40本前後と好調な釣れ具合を見せている。当夜の夜タチは波静かな沼津湾内にアンカーを打って力カリ釣りで狙う。そのためオモリ60〜80号のノーマルのエサ釣りのほかオモリ40号のライトタックルや各種テナヤ、ルアーなど思い思いのスタイルで楽しめるのが魅力。釣り場は静浦〜千本浜沖などの水深50〜60メートル前後。夜釣りだけにタナは釣り始めこそ底から10メートルと低いものの、徐々に上ずり海面下5〜10メートルの浅タナでアタックしてくることも。どこでタチウオがヒットするかを探り当て、そのタナを集中して狙って釣果をのぼそう。

(詳細は56ページ参照)

